

西部療育センターだより	2023年 11月号	福岡市社会福祉事業団 福岡市立西部療育センター TEL883-7161
-------------	---------------	--

空は高く、木々の葉は赤や黄色に染まり、朝晩の肌寒さが秋の深まりを感じさせる季節になりました。

のびのび園では、10月にオータムフェスタや芋ほり遠足がありました。日常とは違う活動の中で、子どもたちはさまざまな経験をして、心がひとまわり大きく、生活も豊かになったことと思います。きらきら園は、先月に引き続き日曜参観があります。お子さんと一緒に療育に参加されると、ご家庭とは違う集団の中でのお子さんの一面が見られるかもしれません。子どもたちが頑張る姿は、私たち大人の心を動かしてくれます。「やってみる!」「できた!」という経験の積み重ねが、子どもたちの自信につながっていることを日々実感しています。

寒暖の差が大きくなる時期です。しっかり食べてぐっすり眠って体調を整えて、皆さん元気に通園してください。

相談係長 迎田 寛子



のびのび園	のびのび園	きらきら園
(くま・うさぎ・こあら・きりん・ぞう・りす・ばんば) 6日(月) Pステップ③ 8日(水) 短縮保育(13:30降園) 17日(金) 誕生会(10.11月) 20日(月) クラス懇談・保護者会 22日(水) ペアレントメンターグループ相談会 24日(金) ペアレントメンターグループ相談会 28日(火) 避難訓練 29日(水) Pステップ④	(ぺんぎん・らいおん) 13日(月) 保護者会 17日(金) 誕生会(10.11月) 27日(月) クラス交流会 28日(火) 避難訓練	(ひよこ・ことり・はと) 5日(日) 日曜参観 (ひよ・ことB・はとBC) 7日(火) 代休(ひよ・ことB・はとB) 9日(木) 代休(はとC) 14日(火)~16日(木) 家庭訪問(ひよ・こと) 27日(月) クラス交流会(はとABC) 28日(火) 避難訓練



インフルエンザの予防対策について

例年12月~3月はインフルエンザの流行時期ですが、今年は夏頃より感染が増えています。その他の小児感染症(アデノウイルス、溶連菌感染症、手足口病、ヘルパンギーナなど)も同時に流行しています。飛沫感染する病気では、基本的な予防対策は一緒です。新型コロナウイルス感染症は、5類に移行して半年近く経ちますが、引き続き予防対策をしっかりを行い、毎日を元気に過ごしましょう。

【インフルエンザの症状】

- ・寒気と突然の38℃以上の発熱
- ・全身がだるい、頭痛、関節痛
- ・咳、鼻水、のどの痛み

【感染症の予防】

- ・ワクチン接種
- ・マスクの着用
- ・手洗い、うがい、アルコールによる手指消毒
- ・咳エチケット
- ・適度な保湿、こまめな換気
- ・人が多く集まる場所への外出を控える



赤ちゃんや子ども、お年寄りには症状が重くなりやすいのが特徴です。ワクチンは重症化を防ぐ効果が確認されています。ワクチンの効果が現れるまでに2週間以上かかります。日頃からバランスの取れた栄養と休養を心がけましょう。

看護師 芝 愛子